

「ホモロジー法を用いた前立腺癌患者の MRI 画像解析手法 の開発に関する研究」 ご協力をお願い

① 研究の目的及び意義

本研究ではホモロジー法という数学の概念を前立腺癌の MRI 画像に適応することにより前立腺癌の病理診断結果を予測する新たな医用画像解析法を開発することを目的とします。

② 倫理審査委員会の承認と研究機関の長の許可を受けている旨

大阪大学医学部附属病院の倫理審査委員会の承認と研究機関の長の許可を受けています。

③ 試料・情報の利用目的及び利用方法

前立腺組織が描画されている MRI 画像から前立腺部分を抽出し、ホモロジー法を用いた画像解析を行います。画像解析により得られた特徴量と既に診療で確定している診断結果を比較することで、ホモロジー法を用いた画像解析法の有用性を検討します。情報の匿名化、画像解析は共同研究機関の都島放射線科クリニックにて行い、大阪大学及び国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所（医薬基盤・健康・栄養研究所）では統計解析を行うため、大阪大学及び医薬基盤・健康・栄養研究所では個人情報保持しません。

- ・ 研究期間：研究機関の長の実施許可日～2026 年 3 月 31 日
- ・ 利用又は提供を開始する予定日：2023 年 12 月

④ 利用し、又は提供する試料・情報の項目

患者基本情報（年齢、性別、予後情報）、診断情報（グリソンスコア、他）、医用画像情報

※ 集計された情報を提供するため、個人の同定は不可能です。

⑤ 試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名

都島放射線科クリニック・院長・呉隆進

⑥ 提供する試料・情報の取得の方法

都島放射線科クリニックにて過去に通常診療を受けた前立腺癌患者の診療情報から個人を特定できる情報を削除し、上記④に示した情報のみを取得します。

⑦ 研究責任者の氏名及び当該者が所属する研究機関の名称

大阪大学大学院医学系研究科・准教授・沼崎穂高

⑧ 利用する者の範囲

研究責任者と下記に示す実施分担者

実施分担者: 大阪大学大学院医学系研究科・招へい教授・中根和昭

大阪大学大学院医学系研究科・博士前期課程・赤衾正啓

都島放射線科クリニック・上本賢司

医薬基盤・健康・栄養研究所 AI 健康・医薬研究センター・土井健太郎

⑨ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

都島放射線科クリニック・上本賢司

⑩ 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨

試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、

研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

⑪ ⑩の研究対象者等の求めを受け付ける方法

研究への利用を拒否する場合の連絡先

都島放射線科クリニック・上本賢司

電話：06-6923-3501

平日午前 9:00～12:00 午後 13:00～17:00

メール：uemoto@osaka-igrt.or.jp